

令和8年9月4日

報道機関各位

第4回図書館ミーティングの開催について

教育部図書館課

新しい時代の図書館について、市民・利用者とともに模索するため、つぎのとおり第4回図書館ミーティングを開催します。

- | | |
|---------|--|
| 1 件 名 | 第4回図書館ミーティングの開催について |
| 2 内 容 | 演題「紙かデジタルか、最適な環境で学ぶ
～これからの読書と読書環境を考える～」 |
| 3 講 師 | 柴田 博仁さん
(群馬大学 情報学研究科) |
| 4 日 時 | 令和8年9月13日(日) 午後2時～ |
| 5 場 所 | 伊勢崎市図書館(伊勢崎市曲輪町22-21) |
| 6 参 加 費 | 無料 |
| 7 申し込み | 申込不要 |

問い合わせ先 図書館課 町田 TEL0270-23-2346

伊勢崎市 第4回図書館ミーティング

2026年 9月13日(日)

14:00～

伊勢崎市図書館
2階 集会室

- ・事前申込不要
- ・参加は無料です
(当日会場へ)

紙がデジタルが、
最適な環境で学ぶ
これから読書と読書環境を考える



柴田 博仁さん（群馬大学 情報学研
究科）2003年、東京大学大学院 工学系
研究科 博士課程修了。博士（工学）。
富士ゼロックス株式会社を経て、2020
年10月から群馬大学 情報学部 教授。専
門はユーザインタフェースデザインと認
知科学。書籍に『ペーパーレス時代の紙
の価値を知る』『Why digital displays
cannot replace paper』『電子書籍時代
の紙の本の価値』など。夢は前橋での本
のまちづくり。

近年、読み書きのためのメディアの主役が、紙からデジタルにシフトしているなか、紙はデジタルで置き換えられるのでしょうか。

紙の価値を科学的に解明し、読み書きへのメディアの影響を比較する認知実験、徹底したデジタル読書の体験を通して、紙とデジタルの違い、紙とデジタルを状況に応じて使い分けることの重要性を考えます。「本のまちづくり」について参加者の皆様と考える機会したいと思います。

▶ オンラインでの受講

図書館ホームページの申し込みフォームに必要事項を入力してください。後日、配信の準備が整い次第、メールで視聴方法をご連絡させていただきます。

※ライブ配信ではありません。また、YouTubeを視聴できる環境が必要です。



本をひらけば ひろがる世界
伊勢崎市図書館

伊勢崎市曲輪町22-21
TEL 0270-23-2346



図書館
ホームページ